



苗木中だより

1日 5時間24分？

こども家庭庁が毎年実施している「青少年のインターネット利用環境実態調査」というものがあります。その調査の中に年齢別のインターネットの利用状況（利用時間）があります。実はこの結果がすごいことになっています。その結果の一部を紹介します。

表の数字は、**1日当たりの利用時間の平均**です。中学生の平均は5時間24分になるそうです。何をしているのか分析すると、内訳は1位 動画視聴、2位 調べもの・検索、3位ゲームとなっていました。勉強・習い事は5位という結果でした。そういえば昨年、愛知県のある市が、市の

10歳	小4	3時間26分
11歳	小5	4時間39分
12歳	小6	5時間17分
13歳	中1	5時間25分
14歳	中2	6時間37分
15歳	中3	7時間 7分

の条例でスマホ等の携帯端末の仕様時間を1日2時間以内と定め話題になっていましたがその理由は、その市の中学生の家庭での画面視聴時間が2時間を超えていたからと報道されていましたが、

先日、ある生徒がこんなことを言っていました。帰ってから携帯端末を見だすと止まらなくなってしまうと。大人の私でも、気が付いたら1時間なんてことはよくあります。それは、サイト側が視聴者の好みを視聴履歴から分析しその人好みの映像を上位に出してくるからです。当然、見ている側はどんどん入り込んでしまいます。

ここで考えたいのは、携帯端末との付き合い方です。ある臨床心理士の先生がこんなことを教えてくれました。携帯端末が悪影響を与えるからといって取り上げるのは逆効果。使う日、使わない日などを決めて**コントロールする力**をつけることが大切だと。

もう手にしている携帯端末を取り上げるのは、取り上げる側も取り上げられる側も心理的ストレスが非常に大きくなってしまいます。むしろ、しっかりと話し合い携帯端末との付き合い方（ルール）を定めることが大切です。

1日24時間の内、5時間以上も画面視聴をしているのは非常にもったいないことです。ただ、この5時間という数字はこども家庭庁の調査結果なので苗木中学校の生徒の実態ではありません。しかし、全国的に増加傾向であることは間違いありません。

新年度が始まったこの時期にご家庭で携帯端末との付き合い方について話し合ってほしいと思います。バーチャルな世界もいいですが、今しかできないことに時間を使ってほしいものです。

欠席・遅刻・早退の確実な連絡をお願いします。

学校では、毎朝の出欠確認を8時20分までに行っています。電話やすぐ一で連絡がない場合は、ご自宅や勤め先に連絡をさせていただきます。確実な連絡をお願いいたします。また、欠席が続く場合は、日中に家庭訪問をさせていただく場合がありますのでご理解ください。